

質問 町内の小学生、中学生の学力面は、どのような状況になっているか。

回答 学力面は広報に掲載したが、今のところ学力が低いなどといった問題はない。

ただし、家庭学習については、小学6年生で約63%は1時間以上勉強しているが、中学3年生になると約46%しか勉強していない。また、小学生は書く力が弱く、中学生は強いというギャップが生じている。これらのことを小中学校の先生による学力推進委員会での検討し、ギャップを埋めるよう進めている。

要望 テストなどで国語の学力が低いイメージがある。競争ではないが、やった成果を形にして頑張れるような仕組みがあれば良いと思う。国語は大切であり読解力にも力を入れて欲しい。

回答 小学校で読書が好きか聞くと約83%の児童が好きと回答している。これは、全国平均より11%ほど上回っており、読書力はあると思う。書く力については、朝日小



災害時は役場の災害対策本部としての利用を想定している泊津生活館

回答 泊津生活館は、役場の災害対策本部を想定しており、一般の方は左岸道路を利用し、朝日小学校を避難場所としている。しかし、現実問題として温泉や泊津生活館近辺に来ることは想像がつく。対策本部に職員が来るので、泊津生活館に来た車を朝日小学校へ誘導することは可能である。牧場には馬もいるので緊急であっても中に入ることは難しい面がある。臨機応変の部分もあるが、原則は朝日小学校への誘導としている。

学校に佐賀大学の教授を招き、書く力をつけるために、どのように取り組むと良いのかを行っている。このような取り組みで国語力を高めたい。指導のポイントをおきながら進めているので、もう少ししたら成果が出てくると思う。



新冠中学校で希望者を募り、夏休みに行われた夏期特別学習の様子

要望 こども園バスのバス停が、自宅から2キロ以上離れているため負担が大きい。最近ヒグマの出没も心配である。こども園に話したらバスの運行は1時間以内と言われた。できれば家の近くまで来てもらいたい。中学校のバスは今まで来てくれている。

回答 こども園のバスは2台運行し、各地域に分かれて運行している。スクールバスと同様に、基本的に1時間以内の運行時

質問 新ひだか町から西泊津に繋がる道路は、新ひだか町の方が高台に向かつて避難する可能性があると思う。非常時における新ひだか町との対応協議はどのようにしているのか。

回答 各町で避難訓練を実施しているが、町界の避難に関して両町での意見交換をしたことがない。新ひだか町民が避難して来ることも想定されるので、両町で情報交換をしてみたい。

議会のYouTube 放映について

意見 YouTubeで議会放映がされているが、これからも続けて欲しい。YouTubeであれば自分の都合に合わせて気軽に議会を見られる。これはとても便利で非常に良いことだと思う。

回答 議会放映については新冠町議会の取り組みです。いただいたご意見を議会事務局に伝えます。

独身者への支援について

意見 独身者の方から、この町は子どもや老人に優しく、色々なサポートがあるが、独身の

間とするよう調整している。こども園の路線は、各家庭を回ると時間を要するため、開園当初から拠点方式とし、何力所かに2〜3人来てもらい乗り降りしてもらっている。現状は自宅までの送迎は難しい。なお、他の地域と対応の差が出ないよう、その年の人数や住所、運行ルートによって毎年調整を行っている。まずは、拠点方式で1時間以内の運行とする原則はお願いしたい。その上で、年度でルートが変わる部分で何とか調整したいと考えている。

燃えるゴミの回収について

要望 山間部の燃えるゴミの回収を夏場だけでも市街地と同様に週2回にして欲しい。

回答 現在の回収ローテーションは、行政だけで決めたものではなく回収業者のキャパシティも考えてのやり繰りであり、処理場まで運ぶことを含めて考えた回収運行となっている。これを大きく変更することは難しく、現況のまま取り進めることをご理解いただきたい。

人にはサポートが無いと言われた。結婚もしていない、子どももないので、町から支援が何もないと言われた。

回答 新冠町は老人や子どもに対する施策に力を入れて手厚いので、目立ってしまいが比較されているのかもしれない。しかし、国の施策の場合は、どの町も同じ支援となるので、その点をご理解いただきたい。

朝日小学校の跡利用について

質問 朝日小学校の跡利用として、地域の集合施設、避難所の役割を持たせると聞いたが、何か再利用の方法があるのを知りたい。日頃、利用したいと思つた時に一般の人も使えるのか。

回答 役場担当課は、4月1日から企画課になる。地域の人は、今までの学校開放と同様に引き続き使える。また、地域の集会施設などとしても活用する。

質問 調理研修で家庭科室などを使用することは可能か。利用料を支払っても良い。

回答 ぜひ使って下さい。申し込み窓口は企画課になります。

市街地の町道除雪について

要望 地域の除雪について自治会では、自分の所は自分で行うよう伝えていますが、市街地の大きな道路は、出来るだけ除雪に来て欲しいとの要望があるので対応をお願いしたい。

回答 基本的に新冠市街地および節婦市街地は、通常の除雪は行っていない。ただし、積雪が20cm程度の場合には、建設水道課から状況を確認して対応するようにしている。通常10cm以上は山間部を中心に除雪を行い市街地は実施していない。

ある程度の雪の量になった時は、市街地も除雪しなければならぬと考えているが、この場合でも、除雪車両に限りがあり、まずは山間部の除雪を先に行う。その後市街地の除雪を行うため、対応が遅れることをご理解願いたい。

災害時の避難について

質問 泊津生活館は災害時の避難場所になっているが、市街地の人たちが車で避難して来た場合、



朝日小学校の家庭科室で小学校閉校記念キャンプの夕食を作る保護者

この他、町政懇談会では生活環境に関わることについて、次のような意見・要望がありました。

- 道路に関する要望
- 街路灯に関する要望

これらの要望については、町政懇談会終了後に担当課が調査を行い、町が対応できるものは対応し、町以外の関係機関が担当となるものは、担当機関と協議や要望を行っています。

町政懇談会では、町政に限らず、地域や個人が抱えている課題についても意見交換が行える場です。令和6年度も町政懇談会を開催する予定ですので、ぜひ、ご参加ください。